

渺茫

びょうぼう

教 育 目 標

緑が丘で いきいき

わくわくする活動の中で

○しっかり学ぶ かしこい子

○助け合う やさしい子

○すこやかで 元気な子

学校ホームページ

QRコード



三石小の授業改善

校長 吉田 貴弘

現代は、テクノロジーの急速な進化などによって社会環境が複雑さを増し、将来の予測が困難な「VUCA（ブーカ）時代」と呼ばれています。文部科学省が定める「学習指導要領」では、こうした変化の激しい時代を生き抜くために、変化に柔軟に向き合い、自ら課題を見つけて解決していく「主体的・対話的で深い学び」の重要性が示されています。

これを受け、今年度の三石小学校では「生涯にわたって能動的に学び続ける力を育む」ことをねらいに掲げ、日々授業改善へのチャレンジを続けています。

現在、本校では以下のような授業スタイルの定着を目指し、教職員が試行錯誤しながら授業改善に取り組んでいるところです。

- 【導 入】 今日の課題や授業の流れ、目指す姿（ゴール）を全員で共有する
- 【展 開】 「自分でじっくり考える」「友達と相談する」など、児童が状況に応じて学び方を選び、自発的に進める
- 【まとめ】 学習を振り返り、今日の学びや感じたことを自分の言葉で表現する

こうした授業改善を進める上で、欠かせないツールとなっているのが1人1台端末（クロムブック）です。文部科学省が推進する「GIGAスクール構想」でも、1人1台端末は「令和の時代の文房具」と定義され、一人一人の習熟度に応じた「個別最適な学び」と、考えを深め合う「協働的な学び」を一体的に充実させるための必須ツールとして位置付けられています。



本校の授業改善では、特に授業最後の「振り返り」でのクロムブック活用に挑戦しています。画面上で友達の振り返りを参考に、「友達はこんな点に注目したんだ」「自分はここが理解できた」と刺激を受けながら、自分の学びや考えをより豊かな言葉で表現できるよう深めているところです。

子供たちが「学ぶ楽しさ」を実感できるよう、本校職員も日々教材の研究や端末の活用方法についてアイデアを出し合い、熱心に工夫を重ねています。今後も、子供たちの「生涯にわたって能動的に学び続ける力」を育むため、教職員全員で一歩一歩授業改善に取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましても、本校の教育活動へのご理解と温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

2学期もよろしくお願いします

長かった夏休みが明け、2学期が始まりました。学校には子どもたちの元気な声と明るい笑顔が戻り、学校全体が活気に満ちあふれています。ご家庭での温かい見守りとご協力のおかげで、大きな事故や事件もなく無事に始業式を迎えられましたことを心より感謝申し上げます。



2学期は、学習発表会や遠足・宿泊学習など、行事が多く、子どもたちが大きく成長する時期です。学校生活を通して「仲間と協力する大切さ」や「目標に向かってやり遂げる達成感」を味わえるよう、教職員一丸となって指導・支援を行ってまいります。保護者・地域の皆様、ご支援ご協力よろしくお願いします。

全国学力・学習状況調査結果を受けて

6年生が4月に行った「全国学力・学習状況調査」の結果が出ました。本校では、この結果を受け止め、以下の重点対策を中心に授業改善を図ってまいります。

【学校での取り組み】

- ・「読み・書き・計算」といった基礎・基本の徹底的な反復学習
- ・一人ひとりの特性に応じた学習の最適化と、友達と高め合う協働学習の推進

【ご家庭へのお願い】

- ・学校での様子についてのお子様との対話
- ・毎日の家庭学習の定着や、お手伝いを通じた生きる力の育成



学力の定着には、学校と家庭の連携が不可欠です。ともに力を合わせ、子どもたちの成長を支えていければと考えております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

4年月組と6年生組担任変更のお知らせ

島下教諭が育休明けで戻ってきました。6年生組の担任になります。

8月から産休に入った村岡教諭に変わり、及川保教諭が4年生の担任になります。

どうぞよろしくお願いします。



校務用スマホの活用のお知らせ

7月中旬より教員一人一人が校務用スマホを活用しています。「教職員がすぐに情報共有し、指導に活かすため」です。他にもカメラ機能や職員同士の連絡を取り合うことに使います。校務用としてのみ使うスマホですのでご理解ください。



お子様の体調管理のお願い

夏休み明けで生活リズムが整っていないこと、日中と朝晩の気温差等の理由から子どもたちは体調を崩しやすくなっています。毎日元気に登校できるよう、睡眠、休養、栄養をしっかり取るなど、お子様の体調管理をよろしくお願いします。